

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分なスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切な人数以上を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			全バリアフリーである。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			定期的にミーティングを実施している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けアンケートを活用し、意向を確認し、業務改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	社会保険労務士による評価を基に業務改善を行っているが、第三者評価は受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内外部での定期的な研修会や勉強会を実施している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントシートを活用し計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ミーティングを行い、立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節に合わせた行事等を組み入れ工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			それぞれの時間に応じ、活動等を設定し支援を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントシートやモニタリングシートを活用し、計画の作成を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			担当表等で情報共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後、振り返りを行い情報共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を毎日必ず記入している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に1度モニタリングを実施し、計画の見直しを行っている。

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			複数組み合わせ合わせて行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者、児童発達管理責任者、児童指導員等参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			連携を取り合い、随時適切に対応できている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援専門員の方と連携し、情報共有に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			他事業所との交流や、研修会に積極的に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			近隣の公園等で関わることもある。地域のスポーツイベントに参加し、関わる機会があった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時また連絡ノート等活用し、状況や課題の共通理解を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			支援についての提案等行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に分かりやすく説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があれば適切に応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を開催することができた。今後も年1回～開催できるよう努める。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情、相談等があった際は、迅速に対応できている。また、記録している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の予定表や定期的に通信を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			職員にも周知徹底を図っている。

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子供に合わせ、配慮しながら支援を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域住民も参加できるような行事を考えていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを作成し、職員や保護者に周知できている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回の避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修会を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に説明し、身体拘束に関する同意書をいただいている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者にヒアリングを行い、表を作成し職員の周知徹底を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ミーティングにて共有している。